

「医療・介護業界参入へ向けた、事業化推進マネジメントのポイント」

ヘルスケア・プロジェクト 高橋 弘章

2013年10月23日～25日にかけて、一般社団法人日本能率協会が主催します「HOSPEX Japan2013」が開催され、3日間の来場者数は、過去最高となる58,055名でした。

「HOSPEX Japan」とは、最新の医療機器や医療設備が一堂に介し、医療業界の課題解決と技術発展の一助となる展示会です。また、「HOSPEX Japan」では、医療機器や医療設備の展示だけではなく、ソリューションセミナーや講演会もセットにした場となっています。

今回、一般社団法人日本能率協会、日本能率協会総合研究所、日本能率協会コンサルティング、3社合同で実施した「医療・介護・健康分野への参入成功のポイント」セミナーを機に、HOSPEXに出展された企業様からは、『初日から多くの来場があり、商談機会に恵まれた』、『取引につながりそうな確度の高い話も得られた』との声が寄せられ、これらお客様の喜びの声は、我々にとっても大きな励みになりました。

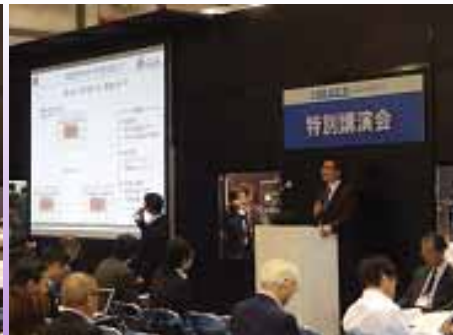
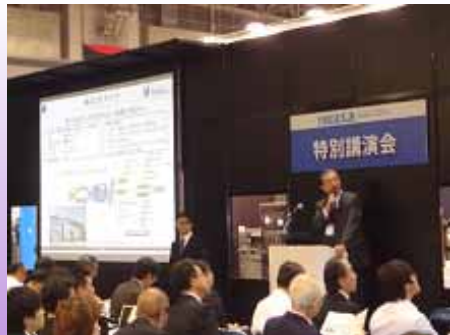
また、24日に行われた特別講演会においては、ヘルスケア・プロジェクトリーダー山中より、「医療・介護・業界参入に向けた、事業化推進マネジメントのポイント」の案内を致しました。講演では、昨年度「HOSPEX Japan2012」に出展され、成果を挙げられた株式会社タナック様(以降、タナック様)にご登壇頂き、タナック様とJMACによるパネルディスカッションを実施致しました。「医療業界参入へ向けた、展示会の活用事例」をテーマにした、代表取締役社長 棚橋一成様、営業開発グループ課長 棚橋一将様の生々しいお話に、セミナー参加者の皆様は熱心に聞き入っていらっしゃいました。

◆特別講演会参加者数 200名

タナック様からは、出展準備のご苦労や出展中の商談での取り組み内容、また、展示会後の開拓の進め方について、ご紹介頂きました。関心を持ってお聞きになった聴講者の方は、講演後にタナック様の展示ブースに足を運ばれ、出展製品に触れられたり、講演に関する意見交換をされていました。

目的と計画をしっかり持ち、果敢にチャレンジしていらっしゃいます、タナック様の活動については、昨年度もインタビューをさせて頂いておりますので、下記をご覧ください。

▶タナック様インタビュー → http://www.jmac.co.jp/special/health_care/pdf/interview20130308.pdf



《特別講演会の様子》

【お問合せ】 株式会社日本能率協会コンサルティング

担当:ヘルスケア・プロジェクト 大石・高橋

URL:<http://www.jmac.co.jp>

TEL:03-3434-0982 mail:healthcare_jmac@jmac.co.jp

